

2023年度 会員拡大アカデミー委員会 運営方針

会員拡大アカデミー委員会担当副理事長 近藤 大輔

私たち日立青年会議所は「奉仕・修練・友情」の三信条のもと、明るい豊かな社会の実現を目指し56年の歴史と伝統を積み重ね活動してきました。しかし全国的な問題でもある会員数の減少、経験豊富なJAYCEEの卒業など、このままでは日立青年会議所の組織運営が危ぶまれています。私たちは諸先輩方が築き上げてこられた歴史と伝統を未来に伝えるとともに、メンバー全員が想いを共感して会員拡大に取り組み、新たなメンバーが地域を創る人財として成長するための体制を築いていく必要があります。

まずは、日立青年会議所の魅力をまだ見ぬ未来の志高き仲間伝えるために、アカデミーメンバーが中心となり拡大に直結する事業を発信することで、新たな仲間と自然と出会い、活動に共感していただける機会を創出します。また我々が魅力のある組織であり続けられるよう、私たち自身が地域のリーダーとして魅力のある人財に成長し続けていきましょう。

そして、新入会員の皆様にJAYCEEとしての基礎や本質を学んでいただくために、多くの「気づき」や「学び」の機会を提供する事で、積極的に青年会議所運動に邁進していただきます。青年会議所運動を通して、多様な価値観を持った仲間と共に切磋琢磨する事により、自らの成長となり延いては地域の成長へとつながっていくのだと思います。また一年間共に活動する中で、青年会議所での宝となる「同期の絆」を深めていただけるよう運営してまいります。

今後の日立青年会議所の更なる飛躍のために、最重要ミッションである会員拡大とアカデミーメンバーを中心とした人財育成に注力しながら、誇りを持って1年間運動に邁進して参ります。

2023年度会員拡大アカデミー委員会基本方針・事業計画

担当副理事長 近藤 大輔
委員長 水庭 祐貴
副委員長 坂本 秀平 笹島 拓弥 鈴木恵梨華
委員 飯沼 光好 柏谷 保之 田岡 大志

<基本方針>

日立市を明るい豊かな社会へ導くため、1967年に日立青年会議所は創立され、最大で128名が在籍する大規模な組織へと成長し、多くの先輩諸兄姉が想いを紡ぎながら地域社会へ多大なインパクトを与え続けてきました。全国的な問題になっている会員数の減少がこの日立青年会議所内でおきているなかにおいても、これまで同様社会へ与える効果を最大化していきよう多くの人財を確保し持続可能な団体となっていく必要があります。

まずは、多くの人財を確保していくために、本委員会で行う全事業の効果に会員の拡大が必ず含まれるよう事業計画を立案し、アカデミーメンバーのうちから会員拡大に対する意識を高く持たせます。そして、候補者に対して入会促進へのアプローチ効果を高めるために、内部から事業へ携わっていただくことで、我々の理念に共感して青年会議所への関心を寄せてもらいます。さらに、まだ見ぬ未来の仲間からも共に活動をしたいと思われる人財となるために、メンバーが様々な分野の知識を多く吸収できる成長の機会を提供し、この地域社会をリーダーとして牽引する魅力的なJAYCEEを育成します。また、外部とも広く連携しながら地域の課題を解決する術を身につけるために、他団体や日立市で活躍している方々とアカデミーメンバーが接点を持ち共に課題解決をしていくことで、人脈の幅を広げ多様なアイデアをもつ人財へ昇華していきます。そして、創立以来我々が掲げる永続的な想いを継承するために、ベテランメンバーとアカデミーメンバーが交わる場を創出し、これまで受け継がれてきた日立青年会議所の歴史と伝統を理解してもらいます。

妥協することなく上昇志向を持ち続け共に切磋琢磨し成長していくメンバーからなるこの組織の存在価値はさらに高まり、その魅力に心惹かれる同志の数は増え続けていき日立市で光輝く人財が多く集まるこの組織は揺らぐことない強固で持続可能な団体となります。

<事業計画>

- 1) 積極的な会員の拡大
- 2) アカデミーメンバー成長の機会創出
- 3) 2月例会の主管
- 4) 6月例会の主管

5) 12月例会の主管

6) オリエンテーションの実施